

議員全員協議会会議録

1 開会日	平成25年10月16日 午後 1時30分 開会 午後 2時40分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	奥津勝子 二宮加寿子 高橋英俊 渡辺順子 坂田よう子 片野哲生 吉川重雄 高橋富美子 竹内恵美子 三澤龍夫 関 威國 鈴木京子 清水弘子
4 説明員	町側出席者 中崎町長 栗原副町長 二挺木政策総務部長 大槻総務課長 常松副課長兼公共施設係長
5 職務のため出席した職員	局 長 飯田 隆 書 記 増尾克治
6 協議等の事項	(1) 議会報告会について (2) 議会費予算の12月補正について (3) その他
7 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

次の6件について、お知らせを受けた。

①東日本大震災復興支援事業「ミネルヴァのふくろうと明日の日本」作品展について

9月8日(日)から29日(日)の間、郷土資料館において作品の展示が行われ、2,018人の来館があり、いただいた33,092円の寄附金は世界こども財団を通じて東北の被災地に送った。

②敬老祝金の贈呈について

9月1日時点で満88歳、99歳、100歳以上の方168人に対し、9月17日から町職員と民生委員児童委員がペアとなり、安否確認と併せて訪問し、敬老祝金を贈呈した。

③大磯駅前用地利活用検討委員会の開催について

10月7日(月)に第2回目を開催した。第3回目は11月6日(水)に開催する。

④かながわ移動観光大学の開催について

10月27日(日)に、かながわ観光大学推進協議会と大磯町との共催により「地域ブランドと観光まちづくり」をテーマとした「かながわ移動観光大学」を開催する。文教大学の高井准教授による基調講演及びパネルディスカッションを行う。

⑤平成25年度行政評価の実施について

11月10日(日)に第4回行政評価委員会(外部評価)を実施する。外部評価の対象事業は、明日開催する行政評価委員会で決定後、改めてお知らせする。

⑥新たな観光の核づくりキックオフイベント「大磯・秋のミナト祭り」の開催について

11月17日(日)に、星槎グループ学校法人国際学園及び一般財団法人世界こども財団の協賛を得て開催する。

第1部は「大磯の魅力発見ミニフォーラム」で、東海大学観光学部3チームによる「大磯のオススメまち歩きコース」のプレゼンテーション及び黒岩知事、細田星槎大学副学長、船越英一郎かながわ観光親善大使による講評・トークショー等を行う。

第2部は、宝塚OGの香田夏織さんらによるシャンソンやミュージカル等のオータムレビューを行うほか、元ミス日本の吉野ゆりえさんによる「がん撲滅トーク」を行う。

さらに、大磯で水揚げされた魚を使った料理教室を魚市場で開催する。

⑦その他

昨日と今日にかけてあった台風の大磯町での被害及び対応状況について資料配布があった。

10月6日(日)のOISOチャレンジフェスタには5,500人の参加があり、過去最高の参加であったとの報告があった。

◎主な質疑

問： 「ミネルヴァのふくろうと明日の日本」作品展は、大磯町が開催者として入っていたのか。

答： 会場に郷土資料館を使用しており、被災地の復興という観点から世界こども財団と大磯町との共催により開催したものである。

問： 寄附があったということだが、町と共催で行っているならば、どのように寄附を行ったか、町は町民へお知らせする必要があるのではないか。以前、大磯町で集めた物資を世界こども財団を通じて被災地へ届けた際、ホームページにおいて大磯町の実績として載っている。今回もアピールする必要があるのではないか。

答： 寄附があったこと、寄附のお礼について広報に掲載していく。

(2) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(3) 報告事項

①委員長等からの報告

○10/11 福祉文教常任委員会勉強会の概要・・・高橋(富)委員長

○10/4・15 議会だより編集委員会の概要・・・坂田委員長

②監査委員からの報告・・・竹内委員

③農業委員からの報告・・・坂田委員

④9/30・10/1 全国町村議会広報研修会

参加者は議会だより編集委員の坂田・二宮・片野・三澤・関の5名で、片野委員及び関委員が代表して報告した。

⑤10/10・11 JIAM 市町村議会議員特別セミナー・・・渡辺議員

⑥行政視察について・・・奥津議長

10/15 佐賀県三養基郡基山町議会・総務文教常任委員会・・・奥津議長  
自治基本条例の制定経過等について、視察来庁があり、町民課の矢野課長がパワーポイント等を用いて説明及び質疑への回答を行った。

⑦その他

当初、本日(10月16日)の午前に議会運営委員会を開催する予定であったが、台風の発生に伴い、急きょ明日の午前の開催になった旨の報告が議運の吉川委員長からあった。

(4) 協議事項

①議会報告会の開催について

当日の配布資料の確認及び9月定例会の各議案等の答弁担当者を決めた。

②議会費予算の12月補正について

議会議員共済会給付費負担金の負担金率に変更が生じたことによる減額補正、また議会だよりの発行ページ数が当初見込みより増えたことにより議会だよりに作成委託料を増額補正する2点について、事務局から説明をした。

◎主な質疑

問： 議場内に国旗を掲示していくことについて、補正対応をしなくてよいのか。

答： 10月2日の9月議会最終日に、他課の三脚等を借用して掲揚した。補正するほどの金額ではないため、12月議会には掲示できるよう議会費で購入し、対応していく。

(5) 事務局からの報告

①議員研修会について

10月23日(水)9時30分から、「地域自然エネルギー振興基本条例の必要性とひな形案」をテーマとし、大磯町内在住の法政大学社会学部の船橋晴俊教授による講演をいただく。

②福祉文教常任委員会行政視察について

10月29日(火)・30日(水)に「子育て支援について」兵庫県太子町と播磨町へ行政視察を実施する。議会事務局の増尾局長代理及び子育て支援課職員が随行する。

③総務建設常任委員会行政視察について

11月5日(火)・6日(水)に「再生可能エネルギー条例について」浜岡原子力館及び愛知県新城市へ、「小水力発電の推進について」岐阜県中津川市へ行政視察を実施する。議会事務局の飯田局長及び環境美化センター職員が随行する

④視察来庁について

11月11日に岐阜県養老町議会が議会基本条例等について、11月14日に徳島県町村議会議長会が議長研修として議会改革について視察するために来庁する。

⑤町村議会議員研修会について

11月22日(金)に山北町公民館において、自治功労者表彰及び研修会が県内の全町村議会議員を対象として行われる。研修会は、「こころを耕す」をテーマに薬師寺管主の山田法胤氏による講演が予定されている。

当日はバスを借上げ、本庁舎と国府支所の2か所から乗車できるように対応する。

⑥その他

・ 次回の議員全員協議会は、11月18日(月)午後1時30分からの予定